

北海道室蘭市

主力機械や管理システムを独自開発 ムダを極限まで減らし生産性向上を実現

薄鋼板のスリット加工事業者として創業し、現在は自動車部品のクラッチプレート
の精密打抜き加工、鋼材のプレスから溶接、組立加工、棒線材の冷間成形加工、リサ
イクルトナーカートリッジの製造販売を手掛けている。製鉄関連企業の集積地の室蘭、
自動車産業集積地の苫小牧に工場を有し、ロボットや最新鋭の機械設備を積極的に導
入する等、大手自動車部品メーカーの加工を担う北海道の自動車産業を支えている。

●所在地	北海道室蘭市東町3丁目1番5号	●設立	1970年
●電話/FAX	0143-44-5195/0143-43-5195	●資本金	6,000万円
●URL	http://www.daiichikinzoju.jp/	●従業員数	84人
●代表者	代表取締役社長 佐藤 公哉		



主力機械を特注仕様の設計、自社修理対応で生産性向上を実現

主力の自動車クラッチプレートの打抜き機械は、加工の精度と生産性をい
かにあげるかが課題であるが、スピードを速くし過ぎると精度が安定しない等
の問題が発生する。そこで同社は、特注の生産設備を機械メーカーと共同で
開発。加えて、社内に電気工事士等の有資格者を配置し、故障の際の修理に
も対応することで、生産停止によるロスタイムを削減している。また、製造ラ
インではIoTを活用し、金型の消耗予測や機械故障を未然に防ぐ予兆保全に
も取り組み、業務の安定性と生産性向上を図っている。



自動車用クラッチ板

品質管理の徹底で、「JIS Q 9001」品質認証を取得

月産1,000万枚以上の製品品質を保証するためには、加工のスピードととも
に、製品検査が重要である。そこで、同社は、これまで、加工者による目視
検査を行っていたが、カメラ画像による合否判定システムを導入した。それ
により、不具合発生に起因する生産停止時間の削減がなされ、作業者の作業負
荷の軽減とともに、生産リードタイムの短縮が実現している。また、品質検査
と不良混在防止の徹底により、自動車部品に要求される「JIS Q 9001」を取
得している。



「JIS Q 9001」等の品質認証

独自システムと域内調達で、業務効率化とコスト削減を達成

同社では、在庫管理や出荷管理のシステムを自社で開発し、母材と製品の
デリバリーを担う商社、高炉メーカー、輸送業者の4者間で管理情報を共有し、
緊密なサプライチェーンを構築している。これにより、加工データもオンライン
入力して、リアルタイムに反映されるため、デリバリーにおける業務効率化に
も寄与している。また、材料の調達の他、金型製作、熱処理加工の外注等を
極力域内調達することで、短納期対応や輸送コストの削減を実現している。



本社工場